

生活の主体者として、また母親として勤務している未亡人組員を飯坂保養所「あづま荘」に母子ともども1泊招待し、日ごろの労をねぎらった。

参加者 26組 (57人)

⑦ 海・山の家開設 (3年目)

夏季期間中の組員及び被扶養者の健康増進を図るため、7月1日から9月30日まで海・山の家を開設した。

利用状況及び利用者負担料金は次のとおりである。

山 の 家	熱塩加納村	183	111	27	10	331
	下郷町 湯ノ上	174	95	0	0	269
	石川町 母畑	225	153	13	3	394
計		880	680	135	25	1,720

利用者負担

宿泊利用 1泊2食付 700円 (組員・被扶)
日帰利用 無料 (養者共同)

⑧ 保養所利用助成

飯坂保養所あづま荘で元気回復を図る組員及び被扶養者の経済的負担の軽減を図るため“あづま荘利用券”を発行して助成したほか、同保養所で組員の福利厚生を向上を目的とした会議を行なう場合会議室使用料も助成した。

助成状況は次のとおりである。

	開設場所	宿泊(延べ人員)		日帰(延べ人員)		計
		組員	被扶養者	組員	被扶養者	
海 の 家	いわき市 豊間	82	95	79	0	256
	相馬市 馬尾	216	226	16	12	470

月別	利用券						会議室		合計
	宿泊		日帰		計		件数	金額	
	組員	被扶養者	組員	被扶養者	件数	金額			
4月	359	13	264	2	638	301,700	8	78,980	380,680
5	472	29	120	15	636	338,200	3	83,160	421,360
6	295	17	91	9	412	215,500	5	54,120	269,620
7	218	14	65	24	321	164,500	2	7,150	171,650
8	358	61	35		454	255,800	8	64,900	320,700
9	310	15	71	11	407	218,100	7	48,840	266,940
10	254	3	37	1	295	165,300	5	28,930	194,230
11	316	8	34		358	203,800	4	58,960	262,760
12	823	45	86	6	960	543,900	5	28,170	572,070
1	636	63	91	8	798	442,800	3	15,400	458,200
2	431	23	93	12	559	301,600	10	76,110	377,710
3	616	43	98	4	761	421,700	7	126,720	548,420
計	5,088	334	1,085	92	6,599	3,572,900	67	671,440	4,244,340

助成額

利用券

宿泊利用 組員 600円 被扶養者 500円

日帰利用 組員・被扶養者とも 300円

会議室

会議室使用料 全額

⑨ 無医地区組員医薬品配布 (2年目)

県内の無医地区に設置されている学校に勤務する組員の保健福祉の確保を図るため、救急医薬品を配布した。

配布状況は次のとおりである。

沢石小学校 9個
" 中学校 9"
中妻小学校 8"
" 中学校 10"
入田付小学校 9"
計 45"

⑩ 新加入組員研修懇談会 (2年目)

本年度当初新採用された小・中学校及び県立学校職員に対して、県教委が行なう新任教員研修会の一環として共済組合制度及び福利厚生等について研修懇談会を実施した。

実施状況は次のとおりである。

期日	対象者	人員	場所
4.13	小・中学校	118人	国立磐梯青年の家
5.18	県立学校	108	"
計		226	

⑪ 教職員スポーツ大会 (2年目)

スポーツをとおして県内教職員の健康増進と相互の親睦をはかり、明るく朗らかな職場づくりを目指して教職員のスポーツ大会を実施した。